

平成31年度学校経営計画書

岡山県立岡山大安寺中等教育学校

○ 学校のミッション（使命、存在意義）

県内唯一の公立中等教育学校として特色ある教育活動を展開し、次のような生徒を育成するとともに、本県の中等教育の充実・発展に寄与する。

- 1 高い志を抱き、パイオニア精神を持って、自らの進路を切り拓く人間の育成
- 2 自他を敬愛する心や協調の精神を持って、社会に積極的に貢献する人間の育成
- 3 豊かな教養と品性を備え、自立心を持って、国際社会を生き抜く人間の育成

○ 内外の環境分析

1 生徒の実態

県内全体が学区であり、広範囲から通学している。学校生活に対して積極的に取り組む意欲を強く持った生徒が多い。基礎学力は概ね定着している。

2 保護者の実態

保護者は、教育への関心、公立中等教育学校に対する期待が高く、学校の方針に協力的である。

3 地域等の実態

県内唯一の公立中等教育学校として大きな期待と関心が注がれており、岡山大安寺高等学校の同窓生からの期待も大きい。

○ ミッションの追求を通じて実現しようとする本校のビジョン（将来像、目指す姿）

1 知識と体験を融合させる6年一貫教育を行い、自ら進路を切り拓き、社会を牽引し、積極的に貢献しようとする強い意思を持った生徒を育成する。

(1) 高い目標を掲げ、既習事項を確実に習得しつつ社会の動きを捉え、課題探究や課題解決に向けて主体的に取り組む生徒を育成する。(知の体験、未来体験)

(2) 基本的生活習慣を確立し、困難に打ち勝つ粘り強い心と協調性や思いやりの心を持った生徒を育成する。(心と体の体験)

(3) 国際的に通用する英語力を習得し、グローバル社会に対応できる視点を持った生徒を育成する。

2 教職員が、教育への情熱と高い専門性を備え、中等教育の6年間を見通した指導力の向上を図るとともに、一人一人がリーダーシップを発揮し、「チーム大安寺」として協働して業務を遂行できる学校とする。

3 様々な媒体を通して中等教育学校としての魅力を発信するとともに、多様な外部人材等の協力を得て魅力ある教育活動を進め、信頼される学校とする。

○ 当該年度の具体的な重点目標

1 国際バカロレアの教育プログラムの研究を核として、グローバル社会に必要とされる資質能力を育成する。

(1) 国際バカロレアの教育プログラムの趣旨を踏まえた「総合的な学習の時間」等のカリキュラム開発と「深い学び」につながる授業改善に取り組む。

(2) 課題研究等を通して、探究的な学習者を育てる。

(3) コミュニケーションを深め、互いの違いを認め合う、一人一人の個性を生かした集団づくりを行う。

2 高い目標を掲げてチャレンジする生徒を育成、支援する。

(1) 大学等と連携した研修等を通して、高い進路意識や志望を持たせる。

(2) 各種コンクール、セミナーへの参加を促し、他校生徒と積極的に交流させる。

(3) 英検準1級レベルの、国際的に通用する英語力を身に付けさせる。

3 新学習指導要領（前期課程：平成33年度から全面実施、後期課程：平成34年度から年次進んで実施）に対応した教育課程編成を行う。大学入試改革にも対応できるものとする。

(1) 道徳科及び「総合的な探究の時間」を円滑に先行実施する。

(2) 先行学習する科目の見直しを行い、6年間を見通した教育課程を編成する。

4 業務の進め方を見直し、時間外業務時間を前年度比で10%削減する。